

2019年電気学会産業応用部門大会シンポジウム提案用紙（抜粋）

期日：2019年（令和元年）8月21日（水）午前，

会場；長崎大学 教養教育 A 棟 A-21

課題名（テーマ名）：磁性材料の磁気特性を活かした磁気応用

（主催元：電磁アクチュエータシステムのための磁性材料および磁気現象の技術調査専門委員会（藤崎：[fujisaki \[at\] toyota-ti.ac.jp](mailto:fujisaki@toyota-ti.ac.jp), 052-809-1826）

提案者・問い合わせ先： 宮城大輔（千葉大学大学院工学研究院 融合理工学部電気電子工学コース） 043-290-3343、[dmiyagi \[at\] chiba-u.jp](mailto:dmiyagi@chiba-u.jp)

番号	サブタイトル	講演時間(分)	討論時間(分)	講演者氏名	勤務先名
1	高効率モーター用磁性材料の技術動向	25	5	豊田 俊介	一般財団法人 金属系材料研究開発センター
2	鉄系アモルファス薄帯の磁気特性制御とバーニアモータへの応用	25	5	戸高 孝	大分大学
3	アモルファス合金薄帯の小型ラジアルギャップモータへの適用評価	25	5	溝口 勝俊	シナノケンシ株式会社
4	磁歪材料と磁気双安定素子	25	5	田代 晋久	信州大学
5	電解めっき法を利用して作製した軟磁性薄帯	25	5	柳井 武志	長崎大学
6	可動体を含む渦電流場のカウアー等価回路	25	5	進藤 裕司	川崎重工業株式会社

電気機器の高効率化，高エネルギー密度化に向けてのキーデバイスとなる新たな磁性材料による高特性化が求められており，磁気物理・磁化現象，軟磁性・硬磁性材料，電磁界数値解析，パワーエレクトロニクス，電磁アクチュエータ応用といった異分野の融合技術と相互の知識共有と将来展望の共有が重要となっている。そこで，電磁アクチュエータ技術者に必要な磁性材料の磁気特性を活かした磁気応用に関するシンポジウムを企画する。

■備考

- ・前日夜懇親会を予定

以上